



防災行政無線

防災行政無線で放送された
内容が電話で確認できます。

自動応答電話 ☎286-0888

事故・犯罪区分	町内		御船署管内	
	3月中	累計	3月中	累計
人身事故	3	22	20	54
物損事故	44	163	130	419
空き巣	0	1	0	2
自販機狙い	0	1	0	3
万引き	0	0	2	8
オートバイ盗	0	0	0	0
自転車盗	0	1	0	1
車上狙い	0	1	0	1

令和2年 町内・御船署管内の 事故・事件の発生状況

件数は令和2年3月末現在

御船警察署・
御船地区防犯協会連合会
☎282-1110
☎261～264

人権教育シリーズ

益城町教育委員会

Vol. 468

「水俣病をめぐる人権」～水俣病について正しく学びましょう～

水俣病とは、工場排水中のメチル水銀に汚染された魚介類を、長い間たくさん食べたことが原因となって発生した公害病のことです。

主な症状としては、両手両足の感覚が鈍くなる、動きがぎこちなくなる、目が見える範囲が狭くなる、耳が聞こえにくくなる、言葉がはっきりしなくなるなどがあります。

また、妊娠している母親の体内に入ったメチル水銀が、胎盤を通して胎児へ取り込まれ、生まれながらに水俣病の症状をもった赤ちゃん（胎児性水俣病患者）もいました。

まだ、水俣病の原因がわからなかった頃、病気が伝染すると誤解され、患者が出た家庭は地域の付き合いを断られることもありました。

さらには水俣出身であるというだけで結婚や就職を断られたり、水俣の産品が地域外で売れないなど地域

全体が、いわれのない偏見や差別に苦しみました。

水俣病はメチル水銀による中毒症です。空気や食物を通じて人から人へうつることはありませんし、遺伝により発生することもあります。水俣湾の魚介類についても県の調査によって安全が確認されています。

さらに近年、地域を再生していくために、人々の絆を取り戻す「もやい直し」も進んでいます。しかし、今もなお、患者や家族の方々、水俣の人々への偏見や差別が残っています。

私たち一人一人が、水俣病について正しく理解するとともに、被害を受けた人々の立場に立って考え、水俣病に対する偏見や差別をなくしていく努力をしていくこと、命の大切さや健康・環境について考えていくことが大切ではないでしょうか。

人権についての電話による相談窓口(平日のみ)

同和問題をはじめとするさまざまな人権問題

熊本県人権センター ☎384-5822

午前9時～正午と午後1時～4時

法律問題、人権問題、人権侵害への救済について

みんなの人権110番 ☎0570-003-110

午前8時30分～午後5時15分

女性の人権

女性の人権ホットライン ☎364-0417

午前8時30分～午後5時15分

障がい者の人権および権利擁護

障がい者110番 ☎354-4110 午後1時～5時

子どもの人権

子どもの人権110番 ☎0120-007-110

午前8時30分～午後5時15分

いじめについて

益城町いじめ電話相談 ☎286-1770

午前8時30分～午後5時15分

さまざまな人権問題

益城町福祉課人権対策係 ☎286-3115

午前8時30分～午後5時15分